



何事にも前向きに楽しく 挑戦し続けていきたい

シーホース三河 チアリーダー 松井 彩笑さん

プロバスケットボールBリーグに所属する「シーホース三河」のチアリーダーとして活躍する市内在住の松井彩笑さん。ダイナミックなダンスが特徴で、今シーズンのキャプテンを務めています。「本拠地で試合が開催される時、観客の皆様と一緒に選手を全力で応援します。コートでチームメイトと踊っているときが一番楽しいです」と話します。

松井さんがチアを始めたのは、大府高校1年生のとき。街中で、ジャージ姿でさっそうと歩くチア部員を見て「カッコいい」と引かれたのがきっかけ。「バスケット部に入部するつもりでしたが、チア部の体験入部に行つて、キラキラ輝いている先輩のチアを見てとりこになりました。家に帰って、鏡の前でボーリングのマネをしていたぐらい(笑)」と当時を振り返ります。

高校3年間チア部に情熱を捧げた松井さんは「今後もダンスの道へ進みたい」と、卒業を前にチア部のコーチに思いの丈を伝えたところ、シーホース三河のチア体験会に行くことを勧められます。「実際に参加したら楽しくて」と、そのままオーディションに挑戦し、見事合格。晴れてシーホース三河のチアリーダーになります。そして、入団から4年目、キャプテンに抜てきされます。「試合中は全体の流れを把握して、的確なタ

イミングで指示を出す必要があるのでもミスが許されない」と緊張しつつも、「楽しもう」をモットーに持ち前の明るさで全体をまとめます。さらにキャプテンとしてダンス以外の部分に関わることもあり、「音響や照明などを担当する人たちがこだわってステージを作っている姿を見て、プロの世界で自分は活動させてもらっているんだなと実感。それを誇りにもっと頑張ろう」と周りの存在からさらなる活力をもらいます。

「チアは自分を表現するためのかけがえないもの」と話す松井さんは、その魅力について「人を全力で応援できる場所。私たちのチアを見て、みんなが笑顔になってくれる瞬間がたっくんあって、すごくうれしい」と笑顔をみせます。今後については「チアはチームによってジャズやヒップホップなど其調とするダンスのジャンルが違うので、いろいろなチームのチアに挑戦したいです。将来的にはダンスを生き抜く手段に出来たらいいな」と目を輝かせます。何事にも楽しみながら挑戦し続ける松井さん。ダイナミックなダンスと弾ける笑顔で、これからも多くの人に元気を届けます。



▲笑顔が輝く松井さんのパフォーマンス

